

対 策 計 画 書

届出者	住所	大阪府枚方市招提田近2丁目15番地	氏名	森紙業株式会社 関西事業所 多和田 俊勝
特定事業者の主たる業種		14パルプ・紙・紙加工品製造業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		原紙を主原料として購入し、段ボールシート及びケースの製造・販売		

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間			
2020 年	4 月	1 日	～ 2023 年 3 月 31 日 (3年間)
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量		3,979 t-CO ₂	
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)		4,133 t-CO ₂	
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)		4,075 t-CO ₂	
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正後))		4,230 t-CO ₂	
選択		目標削減率 (排出量ベース)	%
	レ	目標削減率 (原単位ベース)	5.0 %
		目標削減率 (平準化補正ベース)	5.0 %

目標削減率に関する考え方

弊社は原紙(板紙)を購入し、段ボールシート及びケースに加工販売しております。目標削減率は生産量(m²)あたりの二酸化炭素を5%以上削減することを目標と致しました。

植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量

目標年度における吸収量	t-CO ₂	吸収量による削減率	%
-------------	-------------------	-----------	---

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	(生産量)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

弊社は2004年に取得したISO14001の取り組みの中で、「省エネルギー対策部会」を各部署から委員を選出し、運営しております。この部会活動の取り組みの中で、使用電力量の削減を目標として設定し温室効果ガス(二酸化炭素)削減活動を全員参加により行っています。生産設備の効率的な運転によって時間当たりの生産量を増やし、エネルギーの効率的な使用を行って参ります。

平準化に対する取組みとしては、対策期間中の昼間は機械の使用を一部制限し、機械の同時使用を抑制することでピークカットを行います。